

第65回全日本フェンシング選手権大会(団体戦)開催要項

(第 68 回国民体育大会フェンシング競技リハーサル大会)

- 1 主 催 (社) 日本フェンシング協会 台東区 台東区教育委員会
第 68 回国民体育大会台東区実行委員会
- 2 主 管 東京都フェンシング協会
- 3 後 援 東京都 (公財) 東京都体育協会 スポーツ祭東京 2013 実行委員会
台東区体育協会
- 4 期 日 平成 24 年 12 月 14 日 (金) ~12 月 16 日 (日) (3 日間)
- 5 会 場 台東リバーサイドスポーツセンター
〒111-0024 東京都台東区今戸 1 丁目 1 番 1 0 号
TEL 03-3872-3181

6 日 程

期 間	開始時間	会議及び競技種目
12 月 13 日 (木)	13 : 30	技術委員会会議 (リバーサイドスポーツセンター)
	14 : 30	審 判 会 議 (リバーサイドスポーツセンター)
	15 : 30	監 督 会 議 (リバーサイドスポーツセンター)
12 月 14 日 (金)	9 : 00	男子サーブル、女子フルーレ
12 月 15 日 (土)	9 : 00	男子フルーレ、女子サーブル
12 月 16 日 (日)	9 : 00	男子・女子エペ、閉会式

7 競技規則

国際フェンシング連盟 (FIE) 試合規則に準ずる。

8 競技方法

(1)男子フルーレ・エペ・サーブル/女子フルーレ・エペ・サーブル

①試合方式はエリミナシオン・ディレクト方式とする。

②各チームは監督 1 名・コーチ等 1 名及び選手 3 名で編成され、場合によっては補欠 1 名がこれに加わる。なお、選手が監督・コーチを兼ねることができる。

③3 位決定戦を行う。

(2)本大会に出場する選手は、主催者の用意する「ゼッケン」をユニフォーム後ろ足大腿部に縫い付けて出場すること。

(3)試合は 1 名 3 分間の 9 試合リレー方式。45 本先取とする。時間終了時の扱いは FIE 規則による。

(4)コールは試合開始 30 分前とする。(最終コール 8 : 30)

9 参加資格

- (1) 全ての参加選手・監督及びコーチ等は平成24年度(社)日本フェンシング協会登録を9月末までに申請済みの者であること。
- (2) 1999年以前に生まれた者とする。(2013JOC杯カデの部・出場対象年齢)
- (3) 選手及び監督・コーチ等は同種目・同種別において複数のチームに属することはできない。
- (4) 参加区分等及び出場チーム数は下表の通りとする。

ブロック名等	支部名等	出場チーム数		
		フルレ	エペ	サブル
北海道・東北	北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	3	2	2
北関東	茨城、栃木、群馬、埼玉	2	1	1
南関東	千葉、東京、神奈川、山梨	3	2	2
北信越	新潟、富山、石川、福井、長野	2	1	1
東海	静岡、愛知、岐阜、三重	2	1	1
近畿	滋賀、京都、大阪、奈良、和歌山、兵庫	2	1	1
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	1	1
四国	徳島、香川、愛媛、高知	2	1	1
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	2	1	1
推薦	2011年第64回大会、1～3位のチーム(4チーム) (ただし、男子エペは3チーム)	4	4 (男3)	4
推薦	日本学生フェンシング連合推薦チーム	6	6	6
推薦	全国高等学校体育連盟推薦チーム	1	0	0
推薦	日本フェンシング協会が推薦するチーム	2	2 (男3)	2
開催地枠	東京都	1	1	1
合計		34	24	24

※なお、日本フェンシング協会推薦については、日本フェンシング協会より推薦チームへご連絡いたします。

10 表彰

- (1) 賞状：3位まで授与する。
- (2) 優勝杯：授与する(持回り)
- (3) メダル：各選手に対し、①優勝チームに金メダル、②準優勝チームに銀メダル、③3位チームに銅メダルを授与する。

11 用具

- (1) 試合に使用する用具は、大会会場内用具検査室で行う検査に合格し、所定の検査合格証が明示してあるものを使用しなければならない。用具については2010年6月13日付け(社)日本フェンシング協会 ルール・審判事業委員会より通達された『競技における事故防止・安全管理について』が適用される。

(2)用具検査は、次の日程で行う。

検査日時	実施種目	検査対象用具（提出上限数）
12月13日（木）10：00～16：00	男子サーブル・女子フルーレ	剣（4本）
12月14日（金）9：00～競技終了	男女フルーレ・サーブル	マスク（2個）
12月15日（土）9：00～競技終了	男子フルーレ・女子サーブル 男女エペ	フルーレ用マスクケーブル（2本） ボディーワイヤー（3本）
12月16日（日）9：00～競技終了	男女エペ	メタルジャケット（2着） サーブル用マスクケーブル（2本） 電気サーブル用グローブもしくはカフ（2個）

※剣、マスク、ボディーワイヤー、メタルジャケット、マスクケーブルの検査対象用具の量は、それぞれの種目ごとの選手1人当たりの上限個数とする。

12 参加申込

(1)所定の参加申込ファイルに必要事項を記入の上、下記送付先①②へ平成24年11月13日（火）17時までに必ず、メール添付にて送信すること。

(2)送付先

①〒150-8050 東京都渋谷区神南1丁目1番1号 岸記念体育会館内
社団法人 日本フェンシング協会事務局
TEL：03-3481-2378 FAX：03-3481-2379
参加申込用 メールアドレス fencing@japan-sports.or.jp

②〒111-8621 東京都台東区西浅草3丁目25番16号 生涯学習センター5階
第68回国民体育大会台東区実行委員会事務局
TEL：03-5246-5839 FAX：03-5246-5814
参加申込用 メールアドレス kokutai@city.taito.tokyo.jp

(3)参加料振込先

みずほ銀行 渋谷支店
普通預金 1029770
「(社)日本フェンシング協会大会参加費口」宛
※振込手数料は、参加者負担とする。

(4)参加料（保険料含む） 1団体 1種目 20,000円

13 チーム出場辞退・棄権の手続き

(1)参加申込後、やむを得ない事情により出場を辞退・棄権する場合は、当該出場種目開始日の24時間前までに、指定の棄権届を提出すること。棄権届は、12月12日（水）17：00までは①日本フェンシング協会事務局及び②第68回国民体育大会台東区実行委員会事務局の双方へメールにより、それ以後は技術委員会へ文書により提出すること。

- (2)申し出なく棄権した場合は、ペナルティーとして次年度全日本選手権の当該ブロックの出場数を当該数減ずることもある。
- (3)推薦された団体（団体3位まで）は、申込期限までに参加申込の手続きをすること。出場しない場合は、必ず（社）日本フェンシング協会に連絡すること。

14 メンバーの変更

- (1)参加申込後、やむを得ない事情によりメンバーを変更する場合は、当該種目開始日の24時間前までに指定の変更届を提出すること。棄権届は、12月12日（水）17:00までは①日本フェンシング協会事務局及び②第68回国民体育大会台東区実行委員会事務局の双方へメールにより、それ以後は技術委員会へ文書により提出すること。
- (2)提出された変更届については、技術委員会が協議しこれを処理する。
- (3)前記(1)に違反したものについては、変更を認めない。

15 組合せ抽選会

平成24年11月23日（金）（岸記念体育会館）
※（社）日本フェンシング協会技術委員会の責任抽選とする。

16 傷害保険

参加選手に対して、競技開催日9時以降、競技終了までスポーツ保険を付保する。
発生した傷害についての補償はスポーツ傷害保険の範囲とする。

17 ドーピング検査

参加選手を対象にドーピング検査を行う。

18 宿泊・弁当申込

詳しくは「宿泊・お弁当のご案内」を参照のこと。

19 練習会場

12月13日（木）～12月16日（日）までの4日間を準備する。

20 地方予選

- (1)各支部は、同一ブロック内の支部と協議のうえ地方予選を実施し、開催支部が
平成24年11月8日（木）までに（社）日本フェンシング協会事務局宛にその結果を報告すること。
なおブロック内で推薦をする場合も同様とする。
- (2)出場種目の制限はしない。

大会に関する問合せ先（大会事務局）

(1)主催競技団体

〒150-8050 東京都渋谷区神南1丁目1番1号 岸記念体育会館内
（社）日本フェンシング協会事務局

TEL：03-3481-2378 FAX：03-3481-2379

メールにて問い合わせる場合は、fencing@japan-sports.or.jp 宛とし、
「全日本団体戦問い合わせ」を件名に入れること。

(2)開催地

〒111-8621 東京都台東区西浅草3丁目25番16号 生涯学習センター5階
第68回国民体育大会台東区実行委員会事務局
（台東区教育委員会 青少年・スポーツ課）

TEL：03-5246-5839 FAX：03-5246-5814

e-mail：kokutai@city.taito.tokyo.jp